

質 疑 要 旨	答 弁 者	答 弁 要 旨
<p>1. 自転車専用道路の整備について</p> <p>現在、自転車走行空間の整備方針を含めた「自転車利用環境総合計画」の策定に向けて取り組みが進められており、単に交通量が多い路線だけでなく、自転車走行空間のネットワーク化を図るための路線や、都心・ウォーターフロント部の魅力向上に資する路線も対象に、整備を進めていく予定だと伺っている。</p> <p>自転車専用道路の整備は、歩行者と自転車を分離するという安全面での配慮に加えて、かねてから私が主張してきたとおり、神戸の景色や風情を、風で感じながら、気持ちよく走ることができるウォーターフロント部での整備こそ重要だと考えている。</p> <p>例えば、芦屋から明石にかけての高速道路沿いに自転車専用道路を整備することにより、ウォーターフロントの新たな魅力向上にもつながると同時に、六甲アイランドやHAT、ポートアイランド、ハーバーランドなどへも自由に行き来することができ、観光振興の観点からも一挙両得である。そうすることで、前にも申し上げたとおり、ニューヨークの自由の女神、パリの凱旋門、シドニーのオペラハウスのように、神戸のサイクリングロードと言われ、世界中から注目されるシンボルとなり、全国のみならず、世界各国</p>	<p>矢田市長</p>	<p>最近、自転車は非常に注目されている。市内で約 84 万台ほど自転車があると言われているが、環境負荷がないということと、あるいは健康志向という点があると思う。</p> <p>しかし、その中で、歩行者と自転車の事故というものがどんどん増えており、これは少し看過できないなと思っている。例えば、ブレーキのない自転車で走る方もおり、県警は取り締まりを始めた状況である。安全で快適な、ということが前提にないとおかしいと私は思う。</p> <p>一昨年、私が北欧に行った時に、デンマークで、「道路渡る時に気をつけなさい。」と言われ、「車ですか。」と聞くと、「自転車です。」と言われた。そのくらい、猛スピードで走っている。あそこは、自転車専用道がある。そういうようなことも見ているので、自転車専用道というのはいいなと思っているが、自転車のマナーというのがないのかなと思う。</p> <p>ご提案のウォーターフロントを結んでいくということだが、これについては、神戸ならではの景観をあらわし、自転車を楽しんでいただける部分があると思う。</p> <p>今、ウォーターフロント全体をどのように変えていくのかということ、デザインの関係で考えていく最中なので、これに合わせて今後どのようにしていくのかということが出てくると思う。</p> <p>路線を引っ張っていく時に、ある一定の部分は新しくする場合にはできるが、既存の道路の中でどのようにするのかということはかなり難しいので、今、実験を始めているところである。鳴尾御影線の一部をちょっと実験してみよとか、大開通りを一部車道を変えてしまおとか、そうい</p>

質 疑 要 旨	答 弁 者	答 弁 要 旨
<p>から神戸の街を自転車で走り抜ける方が訪れることになる。</p> <p>街中での自転車道の整備は安全を図る点で、当然ながら大切ではあるが、もう一步押し進んだ形として、芦屋から明石までのウォーターフロントでの自転車専用道路の整備に取り組むべきと考えるが、市長のご見解をお伺いしたい。</p> <p>(要望)</p> <p>自転車専用道路については、一日も早く、芦屋から明石までやってほしい。私が元気なうちにそれを走っていきたい。是非私がトップバッターでやりたいと思っている。</p>		<p>ったことも実験的に始めたいと考えているが、少し時間があると思う。</p> <p>しかし、結んでいくということができれば、お話のような、芦屋から明石、播磨道路までできればもっといいと思うが、そういう風な点でいく際に、例えば、鉄人広場のまわりを自転車でどう走ることかということまで考えないといけない。</p> <p>そういう道路の使い方については、関係機関との協議があるのではないかと考えている。</p>

質疑(問)要旨	答弁要旨
<p>問 2. 「ツール・ド・KOBÉ」の開催について</p> <p>スポーツ振興の観点から、「ツール・ド・KOBÉ」の開催について伺う。</p> <p>「ツール・ド・フランス」は毎年世界中の注目を浴び、絶大な人気をほこる自転車ロードレースであるが、日本では、福岡や、相模原など、まだ一部の都市でしか開催されていない。</p> <p>昨年11月に開催された神戸マラソンはみなさんの努力のおかげで、大成功をおさめた。しかし、大阪や京都と同時期の開催となり、マラソン発祥の地としては少々かすんでしまったのが残念である。</p> <p>そこで、神戸マラソンに続き、海や山が近いという立地条件を活かして、「ツール・ド・KOBÉ」の開催してみてもどうか。</p> <p>自転車専用道路の整備というハード事業にあわせて、魅力あるソフト事業を組み合わせることにより、新たな価値を創造していくことができると考える。</p> <p>「ツール・ド・KOBÉ」を開催し、自転車を活かした新たなスポーツ振興施策を展開していくべきと考えるがどうか。</p> <p>(要望)</p> <p>自転車専用道路については1日も早く取り組んでいただきたい。芦屋から、明石までの専用道路を是非、私が元気なうちに作っていただき、私もそこをトップバッターで走りたいと思っている。</p> <p>そうしたことも含め、自転車には色々な夢がたくさんある</p>	<p>(矢田市長)</p> <p>「ツール・ド・フランス」は 3,000 キロを走破し、チームで行うような非常に大規模な大会である。大規模な大会は北海道などでは例があるが、神戸では難しいのではないかとと思う。神戸の場合現在、有料道路を活用して、6.5 キロの「六甲山ヒルクライム・チャレンジイン芦屋」を行っているが、神戸の市内で行う場合、安全対策や交通規制の関係で、県警などの調整が非常に難しいと考える。また、六甲山での開催については、車道が狭いなどの課題がある。</p> <p>いずれにしても、こういうことを言うとお叱りを受けるかもしれないが、こうした大会の開催は非常に難しいと考えている。</p>

質疑(問)要旨	答弁要旨
<p>と思っている。</p> <p>六甲山や摩耶山で開催したところで、しれているではないか、とのことであったが、「ツール・ド・フランス」は1週間かけてやるとのことであり、「ツール・ド・KOBE」とは、わけが違うとのことになるかもしれないが、そうしたことも含め研究して欲しい。その研究の結果、「ツール・ド・フランス」の小型版になるかもしれないが、神戸に夢と希望を持ってもらえるような、全国や全世界から人を集めるものにしてもらえるよう努力して欲しいことを要望する。</p>	